



## Tech Summit 2017 の歩き方 データ & AI 編

Updated on October 20, 2017.

皆様、ごきげんよう。Tech Summit 2017 がいよいよ開催されます。この 2 日間、あちこちで魅力的なセッションが実施されますが、さてどれを受講しよう？どれもこれも気になる…。そんなあなたに限られた時間を最大限満喫いただくための耳より情報をお届けします。

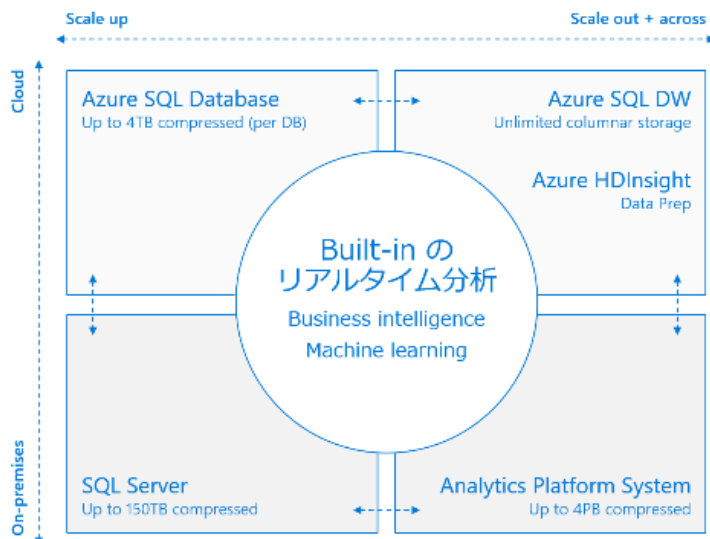
### AI を利用することで私たち自身が自らの限界を超えていく

さて、なんといっても現在の技術で注目を浴びている分野は“人工知能 (AI)”でしょう。マイクロソフトは、「Our mission is to empower every person and every organization on the planet to achieve more.」をカンパニー ミッションとしていますが、AI については人間にとって代わるものではなく、人々ができることをさらに伸ばすためのいわば「エージェント」ととらえています。今回のデータ系トラックは、マイクロソフトの AI についての取り組み、そして AI が人の赤ん坊と考えるならば、良質の学習教材が必要ですが、同様に優れた AI に「育てる」ためには、優れたデータと、優れたデータ プラットフォームが必要です。

### マイクロソフトのデータ戦略

マイクロソフトは、Azure だけを推しているわけではありません。データを持ち出せない環境だってあります。だから、オンプレミス環境でも、クラウド環境でも、ハイブリッド環境でも同じようにデータから役に立つ「気づき」を得られるように選択肢を用意しています。

#### オンプレミス環境でもクラウドでもデータ分析 可視化まで同じエクスペリエンスを提供

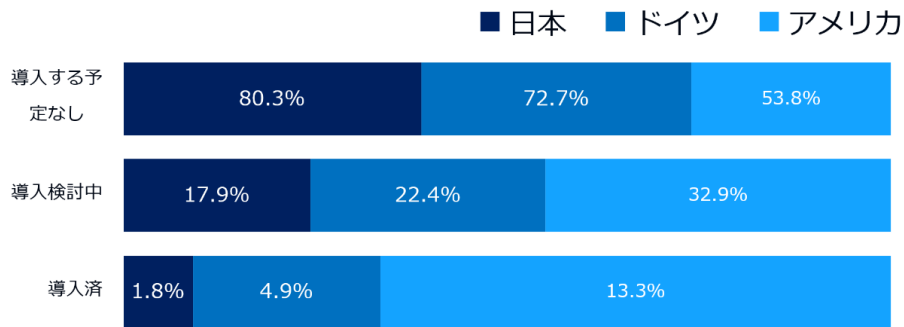


## 日本の人工知能普及率 vs アメリカ、ドイツ

実は、こんなショッキングなデータがあるのです。

### データ活用状況の“実態” 外国との比較

人工知能レベルの利用状況（日・独・米）



日本は圧倒的に遅れているが  
他国の競合他社は取り組んでいる可能性が高い

「人工知能のビジネス提供価値を考える」ー 人工知能のビジネス活用概況2017年度版（2017年06月26日） 株式会社 MM 総研 <https://www.m2ri.jp/news/detail.html?id=238>

日本国内だけでなく、国外もビジネスの対象となる会社は多い。国外では、AI により煩雑なパターン化可能なワークフローなどを自動化し、人間は企画などクリエイティブな方向にリソースを割く余力を作ることも可能な流れになっている。

競合他社は国外についてはすでに先をいっているかもしれません…

## 1. データを活かしてビジネスで抜きんでたい野望を持つあなたに

どうせ生まれたからには、てっぺんをとりたい。そんな秘めた志を持つあなたや、そんな人を支えたいというけなげな思いを抱いていらっしゃる方にお勧めのセッションです。

### ☑ DAL006 - そのデータ、活かせてますか？ 今こそはじめる Business Intelligence

会社でデータ活用できている企業って、どんな企業なのでしょう？ビジネス インテリジェンスって、ただ売り上げデータを帳票で見ただけでいいんですって？皆さん薄々感じているそんな疑問。…いや明らかに良くないでしょう。遅れてるでしょう。だって、事例見てみたら、データをガンガン動かして、Power BI でリアルタイムにタブレットや Surface Hub で見ちゃったりして、かつこよくビジネスをスマートに動かしちゃってるじゃないですか。いいなあ。うちの会社もあんなふうになりたい…。そんなあなたにお勧めです。

実はデータって、暗黙知って、ローカルにファイルの顔してそっとたたずんでいるものなのです。それらをかき集めて、データの棚卸をしたくなること必至。素敵なグラフや意思決定のためのデータの可視化術は魔法ではありません。このセッションで、その秘密を聞いてくださったあなたにだけそっとお知らせします。

## 2. AI っていうとなんとなく世界を乗っ取られそうで不安、そんなあなたに

- ✔ [MAI005 - SQL Server 2017 で実現される AI（ディープ ラーニング）のシステムモデルのご紹介](#)  
日本マーケティング学会賞を取得したデータ サイエンティストが選んだのはなんと “SQL Server 2017”！クラウドに持ち出せない資産だって、AI で活用したい。そんなシナリオの時にあなたはどんなプラットフォームを選びますか？  
これまで IT 部門の方がメインだったデータ プラットフォームは今やデータ サイエンティストにとって最高に熱視線を送りたくなるような逸品なのです。データベース管理者と、データ サイエンティスト。それぞれ立場が違う二人が「なぜマイクロソフトのデータ プラットフォームを選んだのか」について語ります。
- ✔ [MAI003 - 新生 Azure Machine Learning services 徹底解説](#)  
ニューラル ネットワークや、AI など、自分には関係ないと思っていらっしゃるいませんか？いいえ、Web ブラウザーを開けば、そこは電子ブロック（年代ネタ）よろしく、分析アルゴリズムやタスクを組み合わせてことができ、あらびっくり、簡単に機械学習分析が実現できてしまうのです。ちなみに弊社ファイナンス部門では、業務執行役員から、現場の非 IT 男女問わず、Machine Learning をさわることができるのか。エンジニアじゃないからこそ、ビジネス視点でぜひ使ってみませんか。
- ✔ [MAI002 - 自然言語を実ビジネスで活用するために](#)  
AI は、子供と同じです。良い学習データ、良い教師…様々なことが絡み合って育っていくのです。しかし、実世界ではそうはいきませんでした。なぜなら、解析にかなりの時間を要してたから。ところが、その後マシン性能の向上などで、今まではしたくてもできなかった自然言語処理ができるようになったのです。
- ✔ [SPL001 - AI・人工知能は私たちにどんな勝負を挑んでくるのか？](#)  
AI でなくなる職業という記事も多くみられる昨今。もしかして私、仕事なくなっちゃうんじゃないかしら？ていうかあいつら人間征服しようとしてこないわけ？アシモフのロボット三原則もない AI とか怖くない？…そんな心配をする人も多くいらっしゃるでしょう。  
でも大丈夫、AI は使いこなしてナンボ。戦いに勝って使いこなしてやればよいのです。戦に勝つにはまず敵を知ること。あのエバンジェリストが明日からでも AI とガチンコセメントマッチできるコツを教えてください。  
というのは冗談ですが、AI は率直なところ万能ではありません。使いどころや、使い時あつての AI、人間の子供と同じで、育て方が重要な AI。期待しすぎず、使いこなすどころを知りたいあなたにお勧めです。

### 3. NoSQL って、「SQL いらないってこと」なのかなと思いつつ いまさらなんとなく NoSQL をわかったように話してしまってた不安なあなたに

なんとなく、AI と負けず劣らずバズワードになっている「NoSQL」。では No SQL って、何がどう No なんですかね？あいまいに「非構造化データも扱ってまして!!」で濁してしまっている日常から脱却したいあなたにお勧めのセッションはこちらです。もちろん、RDBMS を使っている、また日ごろから某 Cassandra だって使ってるし! NoSQL なんて余裕で語れますよ! というあなたにもお勧めしたいです。

#### ☑ [DAL003 今こそ本気で検討する Azure PaaS 環境のリレーショナル データベース](#)

「マイクロソフト、Azure で MySQL と PostgreSQL はじめたってよ」。そんなお話を聞いたことありませんか？実は、SQL Server の PaaS 版の Azure SQL Database と同じ基盤で、MySQL や、PostgreSQL も提供されるんです。SQL Server はちょっと苦手だな。…という方にも、ぜひ見ていただきたいセッションです。

#### ☑ [DAL005 - Azure Cosmos DB を使った高速分散アプリケーションの設計パターン](#)

「全世界規模」とうたっている Cosmos DB。ちょっとしたレイテンシーでも返金しますから、という自信満々な SLA を支える技術とは何か？そして、そんなに早いのなら、アプリとしてはその恩恵をどんな形で受けるの？というあたり、気になりませんか？  
社会人として割と初めのころ、「自席に SQL Server のマシン（すごく大きいサーバー用のアレに構築）を置いてましたね」という筋金入りのデータベース人が、設計パターンを伝授してくれます。

### 4. データベース管理命! なんてったって RDBMS! ってわけでもないんだけど、 現状のデータ基盤のトレンドを知りたいあなたに

企業のデータベース管理をしている方や、諸事情勘案して最新トレンドを知りたい! というあなたにはこちらがおすすめです。

#### ☑ [DAL001 - “SQL Server 2017 事始め ～ 進化を続ける SQL Server の最新情報を一挙紹介”](#)

とりあえずデータ プラットフォームのことなら俺に聞け、DB に携わる者なら知らぬ人がいない  
「SE の雑記」主催の小澤さん（通称ムッシュ）が、赤裸々に最新の情報のアップデートをいれて、あらためて SQL Server 2017 について語ります。AI 対応をはじめとして、必ずあなたの会社のデータ戦略に有効な結果をもたらすことがわかっていただけるかと思います。

#### ☑ [DAL004 - SQL Server 2017 Always On 可用性グループ 使いたおし!](#)

近年ゲリラ降雨による停電など、サーバーをめぐる環境は年々過酷になっています。また、サーバーの配置された建物について、例えばメンテナンスで停電などがプランされた場合、管理者はいったんサーバーをシャットダウンしなくてはなりません。例えばこのサーバーが自社 EC サイトなどをホストしていたら、その間のビジネスが止まってしまうことになるなど、データベース管理者にとっては頭の痛いことも多くあります。そんなあなたに Always On! もうサイトダウンに悩まないで済むかもしれません。

## 5. デバイスとセンサーと AI を紐づけた新しい世界を見てみたい！ 自分のビジネスにつなげるヒントが欲しい! というあなたに

もはやパスワードではなくビジネス上一定の位置を築いた感のある IoT。しかし、総務省の調べだと、日本でセンサーなどのデータの活用ができていいるのは日本全体の企業のうち、たった 3 割弱だそうです。  
((出典) 総務省「ビッグデータの流通量の推計及びビッグデータの活用実態に関する調査研究」(平成 27 年)) 逆に言えば、他社に先んじるチャンスがまだまだあるともいえるのです。

### ☑ [DAL002 - まだ遅くない! IoT、AI 時代を生き抜くための Azure ビッグ データ基盤の全貌](#)

IoT といえば、その中心は「データ」。Microsoft の Azure には、ビッグデータをとことん生かすためのサービスがたくさんそろえられています。でも、いったいどれが何にどうつかえるのでしょうか? 自分の使いたいもの、ことについてしっかり押さえたい方に全体像を伝えるセッションです。

### ☑ [MAI006 - ここから始めよう! Azure を活用した「IoT+AI」システム構築の基本](#)

実際に日々 IoT や AI に触れているお客様直々のご登壇。実際の経験をもとに、構築のセオリーや、「Do & Don'ts」も含むセッションです。そもそも AI も、IoT も使いこなせる自信がないよ、という方にこそ受けてほしい、公平な目を持つお客様視点で学ぶセッションです。

### ☑ [DAL007 - IoT 戦国時代を生き抜くためにマイクロソフトの IoT ソリューションを活用しよう](#)

ジニアス平井氏のセッションはまだ全貌が明かされていませんが、ただのセッションじゃ終わらない!

IoT という言葉が生み出されて かなり時間が経過した気がしますが、思ったよりも普及していない日本の現状。このセッションを聞けば、今すぐ自社のアレコレを IoT ソリューションに連結したくなること請け合いです。上の 2 つのセッションを受けていただいたらさらに面白い、実際に「魅せる」セッションです。

さて、データ & AI 編の「歩き方」、いかがでしょうか?

マイクロソフトは今、AI とデータはとて注力している領域です。もうすべて聞いていただきたいくらいですが…。

上記がご参考になれば幸いです。会場でお会いしましょう!



## データ & AI 関連セッションのスケジュール

※本セッション一覧は、2017 年 10 月 20 日時点の情報で、変更になる可能性があります。  
当日は必ず最新版の一覧にてスケジュールをご確認いただくようご注意ください。

時間	セッション名	登壇者
【DAY1】 11:30 - 12:20	DAL006 - そのデータ、活かせてますか？今こそはじめる Business Intelligence	山本 美穂 日本マイクロソフト株式会社
【DAY2】 15:10 - 16:00	MAI005 - SQL Server 2017 で実現される AI（ディープ ラーニング）のシステムモデルのご紹介	太田 智行 氏 NEC ソリューションイノベーション株式会社  友永 康之 氏 日本電気株式会社
【DAY2】 11:30 - 12:20	MAI003 - 新生 Azure Machine Learning services 徹底解説	藤本 浩介 日本マイクロソフト株式会社
【DAY2】 10:15 - 11:05	MAI002 - 自然言語を実ビジネスで活用するために	大田 昌幸 日本マイクロソフト株式会社  小田中 育生 氏 株式会社ナビタイムジャパン
【DAY1】 16:25 - 17:15	SPL001 - “AI・人工知能は私たちにどんな勝負を挑んでくるのか？”	西脇 資哲 日本マイクロソフト株式会社  加藤 一二三 氏 日本将棋連盟所属
【DAY1】 17:40 - 18:30	DAL003 - 今こそ本気で検討する Azure PaaS 環境のリレーショナル データベース	吉岡 大輔 日本マイクロソフト株式会社
【DAY2】 11:30 - 12:20	DAL 005 - Azure Cosmos DB を使った高速分散アプリケーションの設計パターン	三宅 和之 氏 株式会社ゼンアーキテクト
【DAY1】 15:10 - 16:00	DAL001 - “SQL Server 2017 事始め ～ 進化を続ける SQL Server の最新情報を一挙紹介”	小澤 真之 氏 フリーランス
【DAY2】 13:55 - 14:45	DAL004 - SQL Server 2017 Always On 可用性グループ 使いたおし！	平山 理 日本マイクロソフト株式会社
【DAY2】 10:15 - 11:05	DAL002 - まだ遅くない！IoT、AI 時代を生き抜くための Azure ビッグ データ基盤の全貌	井上 大輔 日本マイクロソフト株式会社
【DAY2】 16:25 - 17:15	MAI006 - ここから始めよう！Azure を活用した「IoT+AI」システム構築の基本	茂出木 裕也 氏 東京エレクトロニクス株式会社
【DAY2】 17:40 - 18:30	DAL007 - IoT 戦国時代を生き抜くためにマイクロソフトの IoT ソリューションを活用しよう	ジニアス平井 日本マイクロソフト株式会社